



おの　てら　しげし
小野寺　重
(創政会)

●消防団員減少対策は ●道水路点検管理は

質問 平成23年度奥州・金ヶ崎管内では火災が109件発生し、死者12名、損害額5億7400万円である。職場の事情等で消防団員確保がむずかしくなっている。市民の安全安心のため、消防団員の確保対策として報酬と費用弁償の見直しが必要である。また、ポンプはあるが運ぶ車がないなど消防機材の不備がある。消防機材の充実、消防屯所の整備は。

市長 消防演習や通常点検などが統一されていないことや、団員の減少に伴う確保対策、消防機材の平準化などがあげられる。団員確保については各事業所への協力依頼を継続し、消防団活動に対する市民の理解を深め団員確保に努める。消防機材については、旧市町村の整備状況が異なっていたことから、現在も大きな差があり、現行の新市建設計画終了後の28年以降には、新たな整備計画を策定し市内の整備状況を平準化していく。

質問 奥州市の市道の総延長は約3千kmにも及んでおり、その

道水路の点検、維持管理には膨大な経費と時間がかかるものと思う。しかしそれを放置することによる交通事故の発生や、さらに大きな災害の発生も考えられ、きめ細かい点検が求められる。道水路の維持管理の実態は。

市長 事故を未然に防止し安全な道路環境を維持するための重要な業務と認識している。パトロールは各区ごとに職員が行っているが、本年より専門の業者に委託し、GPSを活用し全ての市道をパトロールし道路の穴ぼこの補修等も行っている。

用語解説
「GPS」人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるかを正確に割り出すシステム



消防団員による屯所の機材点検



ちだ　みつ　こ
千田美津子
(日本共産党)

●子ども・子育て支援新制度の問題と保育所待機児童の解消策は

質問 新制度は、子どもたちの保育についても、介護保険と同じように、保育の必要性・保育時間を認定するというもので、保護者が短時間就労の場合、短時間と区分されるもの。これらは保育現場で、時間や曜日によって子どもの人数が変動するため、保育士の働き方が非正規保育士による対応が基本となる可能性もあり、保育所運営の不安定化や保育の質という点で問題があるのではないかと。

市長 新制度では、多様な経営主体の参入による保育の量の拡大を図ると共に、定員19人以下の小規模保育事業については市の認可が必要となるなど、保育の実施に当たっては一定の基準を満たすことが要件とされており、教育・保育の質を確保できるように仕組みとなっている。

質問 保育所は、子どもたちの発達を保障する場であり、入所を希望する家庭にとっては、いつでも必要な時に入所できることが願いである。しかし、現状は、年度途中では入所が困難な

ために、育児休業を4月や定員の空き状況に合わせ打ち切るなどの実態がある。一刻も早く解決すべきでは。

市長 奥州市の待機児童は、11月1日現在で40人となっており、そのほとんどが0歳児である。毎年のように入所定員を増員してきたが、短時間勤務形態の一般化に伴う入所希望者の増加や保育士不足などにより、待機児童解消に結びついていない。待機児童の解消は、新制度の目的の一つであり、幼稚園、保育所においては、国が促進する認定子ども園への移行についての検討が進められている。



保育園の充実が急務です